小型血糖測定器（自己検査用グルコース測定器）

グルテストNeoスーパー

採血用穿刺器具

ジェントレット

操作方法 正しい血糖測定をするために。

※医師のご指導を得るとともに添付文書、取扱説明書をお読みいただき正しく測定してください。

測定前に必ず流水で
よく手を洗い
じゅうぶんに乾かして
ください。

●製品の取扱いに関するお問い合わせは、三和化学研究所へ●

フリーダイヤル　ハ イ サンワ

0120-07-8130

お問い合わせは365日24時間お受けいたします。

血糖測定に必要なものをそろえてください。

グルテストNeoスーパー

グルテストNeoセンサー

採血器具（ジェントレット）

採血針
（ジェントレット針）

消毒綿

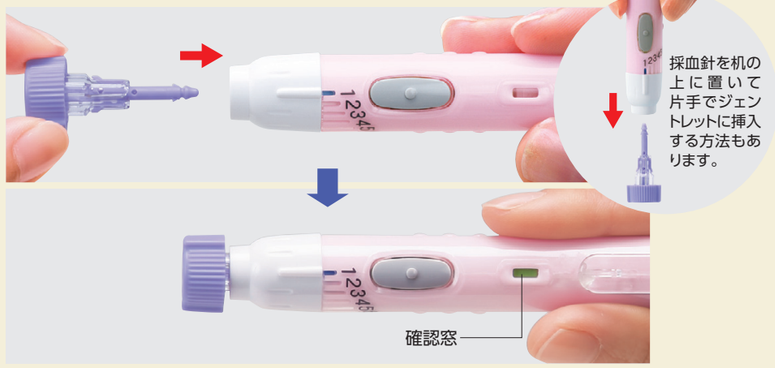
採血の準備をしましょう。

1 ジェントレットの白色の「深さ調節ダイヤル」を回して穿刺深さを調節してください。

痛みの少ない採血をするために、初めてご使用の時は、より浅刺しのダイヤルからお試しください。

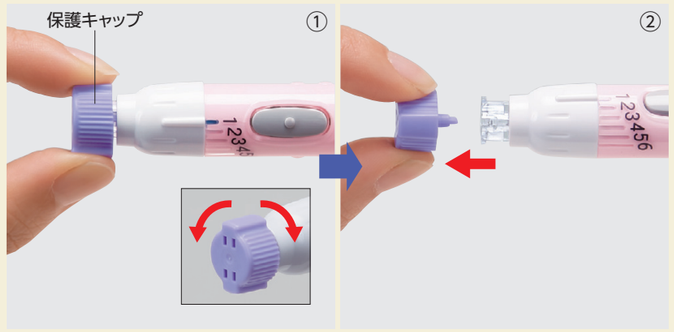
穿刺深さの目安	表示設定
より浅く穿刺します	1−2
標準的な深さ	3−4
より深く穿刺します	5−6

2 新しい採血針をセットしてください。



採血針をジェントレットの先端に**まっすぐ**挿入し、
確認窓全体が**黄緑色**になるまでしっかりと押し込みます。

3 紫色の保護キャップを取ります。

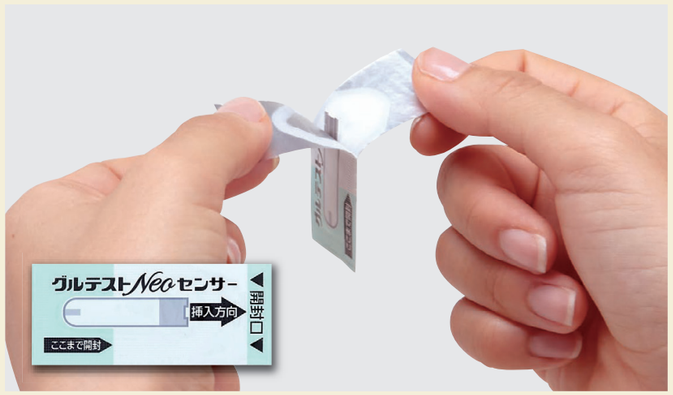


①採血針の保護キャップを**半回転以上**回します。保護キャップは**左右どちらへも**回すことができます。

②保護キャップを引っ張りながら回して外します。

血糖測定の準備をしましょう。

4 グルテストNeoセンサーを開封してください。



グルテストNeoセンサーのアルミパックを指定の所まで開けます。

5 グルテストNeoセンサーを挿入します。

おもて面を手前にして奥までしっかりと挿入します。

6 自動的に電源が入ります。

自動で電源が入り、左図のような表示が出た後に、血液マーク［🩸］と前回の測定結果が交互表示されます。

採血をしましょう。

7 消毒し乾燥させた後、指先にあててボタンを押し、血液滴を得ます。

穿刺前に、消毒綿で採血部分を消毒し、じゅうぶんに乾かします。
グレーの穿刺ボタンを押して必要な血液滴を得ます。

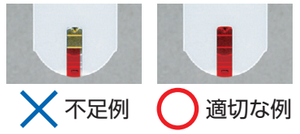
血糖を測定しましょう。

8 血液滴マークと前回の測定結果が交互表示されていることを確認します。

血液マーク[🩸]と前回の測定結果が交互表示されていれば、血糖測定ができます。グルテストNeoセンサーを挿入して5分を過ぎると「ピピッ」とブザーが鳴って電源が切れ、表示が消えます。この状態では測定できません。一度グルテストNeoセンサーを抜き取り、再度挿入してください。

9 血液を吸引させます。

血液をグルテストNeoセンサーの先端部に触れさせます。血液は自動的に吸引され測定を開始します。カウントダウンを開始したら指からグルテストNeoスーパーを離します。



グルテストNeoセンサー先端部模式図
※血液の吸引量が不足すると、「ピー」と長いブザーが鳴って「E−9」が表示されます。この場合には、新しいグルテストNeoセンサーを差し込んで測定をやり直してください。

10 測定結果が表示されます。

血糖値(86mg/dL)と
測定日時(10月19日午後2時21分)の表示例です。

※測定値はグルテストNeoスーパーに記憶されます。
※血糖値が10mg/dLを下回った場合は「Lo」と、600mg/dLを超す場合は「Hi」と表示されます。
※測定結果に食後マーク「➲」またはデリートマーク「DEL」を付けることができます。

5.5秒後に「ピッ」とブザーが鳴り、測定結果が表示されます。
※測定値は糖尿病手帳等に記録してください。

測定後にセンサーと針を捨てます。

11 グルテストNeoセンサーを捨てます。

グルテストNeoスーパー側面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストNeoセンサーを捨てます。電源が自動的に切れます。

12 ジェントレットのつまみを押して採血針を外します。

使用後の採血針は速やかに捨ててください。

! 採血・測定のコツ

手ブレを防ぐため両手を机の上に置いて固定してから採血・測定してみましょう。

ジェントレットを鉛筆を持つようにしてグレーの穿刺ボタンを押して穿刺します。

グルテストNeoセンサーの先端を血液に軽く触れさせます。

注意事項 必ずお読みください。

【採血時の注意】
- 採血針は使い捨てですので再使用しないでください。
- 感染のおそれがありますので必ず採血部位を消毒してから穿刺してください。
- ジェントレットの確認窓に黄緑色の表示が出ている状態で放置しないでください。(故障の原因となります。)
  また、採血針をジェントレットに装着したまま放置しないでください。(針が誤って発射される危険性があります。)
- 保護キャップを外した採血針はジェントレットに装着しないでください。
- 一度保護キャップを外した採血針は、再度保護キャップを装着(リキャップ)しないでください。
- 採血後は必要に応じてばんそうこうなどで止血してください。傷口が治りにくいときは、こまめに消毒してください。
- 使用後の採血針に触れないでください。(感染の危険性があります。)
- 耳朶等の組織が薄い部位への穿刺を行う場合、穿刺部位の裏側を直接指で支えないでください。
  (組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあります。貫通のおそれがある場合には、他の組織の厚い部位での穿刺について検討してください。)

【測定時の注意】
- 病原微生物の感染を防ぐため、血液が付着したグルテストNeoセンサーは、他の人に触れないように捨ててください。

●グルテストNeoスーパー(自己検査用グルコース測定器)
高度管理医療機器／特定保守管理医療機器
承認番号:21900BZX00821A01
製造販売元 パナソニック ヘルスケア株式会社
発売元 アークレイ株式会社
●グルテストNeoセンサー(自己検査用グルコースキット)
体外診断用医薬品
承認番号:21400AMZ00484000
製造販売元 パナソニック ヘルスケア株式会社
発売元 アークレイ株式会社
●ジェントレット(採血用穿刺器具)
一般医療機器
届出番号:13B1X10144000001
製造販売元 パナソニック ヘルスケア株式会社
●ジェントレット針(単回使用自動ランセット)
管理医療機器
認証番号:20600BZZ00900000
製造販売元 株式会社旭ポリスライダー

販売元
株式会社 三和化学研究所
名古屋市東区東外堀町35番地 〒461-8631
●ホームページ http://www.skk-net.com/
●グルテスト情報サイト http://www.glutest.com/